

② 参加対象者

- ア 養護教育諸学校、特殊学級児童生徒の保護者・教職員
- イ 就学を予定される心身障害児の保護者
- ウ 市町村心身障害児就学指導審議会委員等

③ 主催

全国特殊教育推進連盟、福島県養護教育学校長会
福島県養護教育振興会

期 日	期 間	会 場	参加者	内 容
60年 9月19日 ()	1 日	福島市市民会館	335名	パネルディスカッション「心身障害児の就学をめぐる諸問題」 体験発表 2名 4分科会、全体会、 全体指導

10 福島県養護教育研究会

(1) 組織及び財政の状況

① 役員

役職名	氏 名	所 属 校
会 長	中 丸 良 彦	福島市立福島養護学校
副会長	佐 藤 重 雄	県立盲学校
”	河 内 三 男	郡山市立三和小学校
監 事	星 輝 男	岩代町立新殿小学校
”	大 沼 信 彦	福島市立福島第一小学校
”	斎 藤 礼 二	県立大笹生養護学校

② 会員数 1,250名

③ 昭和60年度決算額

上記のうち県費補助額 260,000円

(2) 事業の概要

理業名	月 日	会 場	人数	概要及び研究主題
理事会	5月22日	福島養護学校	80	年間事業計画、予算・ 決算の審議

11 福島県養護教育振興会

(昭和55年2月12日発足)

(1) 目的

県内関係機関の連携を推進し、障害をもつ人の教育と福祉の充実を図り、広く県民の理解と協力を得ることに努め、本県養護教育の振興に資することを目的とする。

(2) 役員及び各地区副支部長

① 役員

役職名	氏 名	備 考
会 長	太 田 緑 子	太田総合病院理事長
副会長	辺 見 正 治	福島女子短期大学教授
”	武 藤 義 男	三春町教育委員会教育長
監 事	本 名 昇 三	薄皮饅頭柏屋専務取締役
”	小 針 成 子	西白河郡婦人会連絡協議会会長

役職名	氏 名	備 考
理 事	田 中 善 六	県心身障害者雇用促進協議会会長
”	佐 藤 藤 平	日本大学工学部教授
”	横 村 昭 司	県立白河高等学校PTA会長
”	本 田 忠 忠	元県立聾学校PTA会長
”	阿 部 伝 六	県精神薄弱者育成会会長
”	門 馬 直 孝	原町市長

※理事は、各地区の支部長が兼ねる。

② 各地区副支部長

支 部	氏 名	備 考
県 北	中 丸 良 彦	福島市立福島養護学校長
	柳 沼 誠	前県立盲学校長
県 中	矢 部 研 也	須賀川市医師会会長
	小 松 賢 司	小松醤油株式会社社長
	平 沢 伸 雄	県立郡山養護学校長
県 南	近 藤 啓 介	石川地方公民館連絡協議会会長
	小 針 成 子	西白河郡婦人会連絡協議会会長
	松 沢 栄	白河市町内連合会副会長
会 津	伊 藤 謙 明	県立須賀川養護学校竹田分校PTA会長
	雪 下 源 正	県立ばんだい学園親の会長
	角 田 七兵衛	喜多方市立喜多方養護学校長
相 双	池 田 富 男	県立富岡養護学校後援会会長
	但 野 芳 美	富岡町社会福祉協議会会長
	佐 原 トキ子	相馬市中心身障害児者親の会会長
いわき	大和田 千代子	県肢体不自由児親の会会長
	山 名 隆 之	元県立平養護学校長
	佐 藤 登	県立いわき養護学校PTA会長

(3) 事務局

① 本 部

事務局長 県立聾学校 校長 小 見 義 友
事務局長 〃 教頭 日 高 努
” ” 教諭 宗 像 義 雄

② 支 部

支 部	事 務 局 校	職 名	事 務 局 長
県 北	県立盲学校	校長	佐 藤 重 雄
県 中	” 郡山養護学校	教頭	林 啓 幸
県 南	” 西郷養護学校	校長	鈴 木 廣 司
会 津	” 猪苗代養護学校	”	山 川 進 一
相 双	” 富岡養護学校	”	村 田 達 夫
いわき	” いわき養護学校	”	松 本 和 郎

12 養護教育担当指導主事会議等

(1) 養護教育担当指導主事会議

① 目 的

各教育事務所養護教育担当指導主事に対し、養護教育関係各種事業内容について指示、伝達を行うとともに、養護教育の指導に関する研究協議を行い、指導の徹底を図る。